

# いの町学校施設等長寿命化計画 〔ダイジェスト版〕

いの町では、2016年度（平成28年度）に「いの町公共施設等総合管理計画」を策定し、長期的な視点をもって計画的に更新・統廃合・長寿命化等を行うことで、財政負担の軽減・平準化につなげることを目的とし、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進していくための基本方針を取りまとめました。

今回、個別施設ごとの具体の対応方針を定める計画として、「学校施設等長寿命化計画」を策定することとしました。

## 1. 学校施設等長寿命化計画の背景・目的

学校施設等長寿命化計画（以下、「本計画」という。）は、安全で機能的な学習環境を整備するとともに、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図ることを目的とします。

計画期間は、2021年度（令和3年度）から2030年度（令和12年度）までの10年間とします。

対象施設は、小学校7校、中学校5校、幼稚園1園、保育園6園、認定こども園2園とします。

## 2. 施設の目指すべき姿

「いの町第2次振興計画基本計画」の内容に沿って、「教育環境の整備・充実・危機管理の徹底」を行うこととします。

## 3. 施設の実態

### （1）対象施設一覧及び児童生徒数

2020年（令和2年）5月1日時点での児童生徒数は、次の表に示す通りですが、これまでの推移と推計を整理した結果、児童生徒数は減少傾向にあることが分かりました。

<小学校・中学校>

| 名称          |        | 児童生徒数（人）     |      | 学級数（学級） |        |
|-------------|--------|--------------|------|---------|--------|
|             |        | 通常学級<br>在籍者数 | 特別支援 | 通常学級    | 内、特別支援 |
|             |        |              |      |         |        |
| 小<br>学<br>校 | 枝川小学校  | 259          | 16   | 12      | 5      |
|             | 伊野南小学校 | 160          | 11   | 6       | 3      |
|             | 伊野小学校  | 239          | 17   | 11      | 4      |
|             | 川内小学校  | 51           | 0    | 5       | 0      |
|             | 神谷小学校  | 24           | 1    | 4       | 1      |
|             | 吾北小学校  | 36           | 8    | 4       | 3      |
|             | 長沢小学校  | 8            | 1    | 3       | 1      |
| 小学校 計       |        | 777          | 54   | 45      | 17     |
| 中<br>学<br>校 | 伊野南中学校 | 67           | 3    | 3       | 2      |
|             | 伊野中学校  | 264          | 11   | 9       | 3      |
|             | 神谷中学校  | 18           | 1    | 3       | 1      |
|             | 吾北中学校  | 23           | 2    | 3       | 1      |
|             | 本川中学校  | 22           | 0    | 3       | 0      |
| 中学校 計       |        | 394          | 17   | 21      | 7      |

2020年（令和2年）5月1日

<幼稚園・保育園・認定こども園>

| 名称         |            | 園児数（人）   |
|------------|------------|----------|
|            |            | （全年齢の合計） |
| 幼稚園        | 伊野幼稚園      | 29       |
| 幼稚園 計      |            | 29       |
| 保育園        | 八田保育園      | 12       |
|            | 川内保育園      | 24       |
|            | 天神保育園      | 94       |
|            | 神谷保育園      | 18       |
|            | あいの保育園     | 116      |
|            | 本川へき地保育園   | 5        |
| 保育園 計      |            | 269      |
| 認定<br>こども園 | 認定こども園えだがわ | 201      |
|            | 認定こども園ごほく  | 19       |
| 認定こども園 計   |            | 220      |

2020年（令和2年）5月1日

**（２）学校施設の保有量**

次頁に示す、「築年別整備状況」のグラフでは、本町がこれまで整備してきた施設の保有量の推移を示しています。（倉庫、部室、便所等の概ね200㎡以下の小規模な建物は除いています。）

「今後の維持・更新コスト（従来型）」のグラフでは、全ての建物を現状規模のまま、改修及び改築を行った場合、将来必要となる維持・更新費用を示しています。

<小学校・中学校>

対象建物は45棟 総延床面積4.1万㎡となっています。

推計結果は、今後40年間で168億円、年平均で4.2億円となりました。

<幼稚園・保育園・認定こども園>

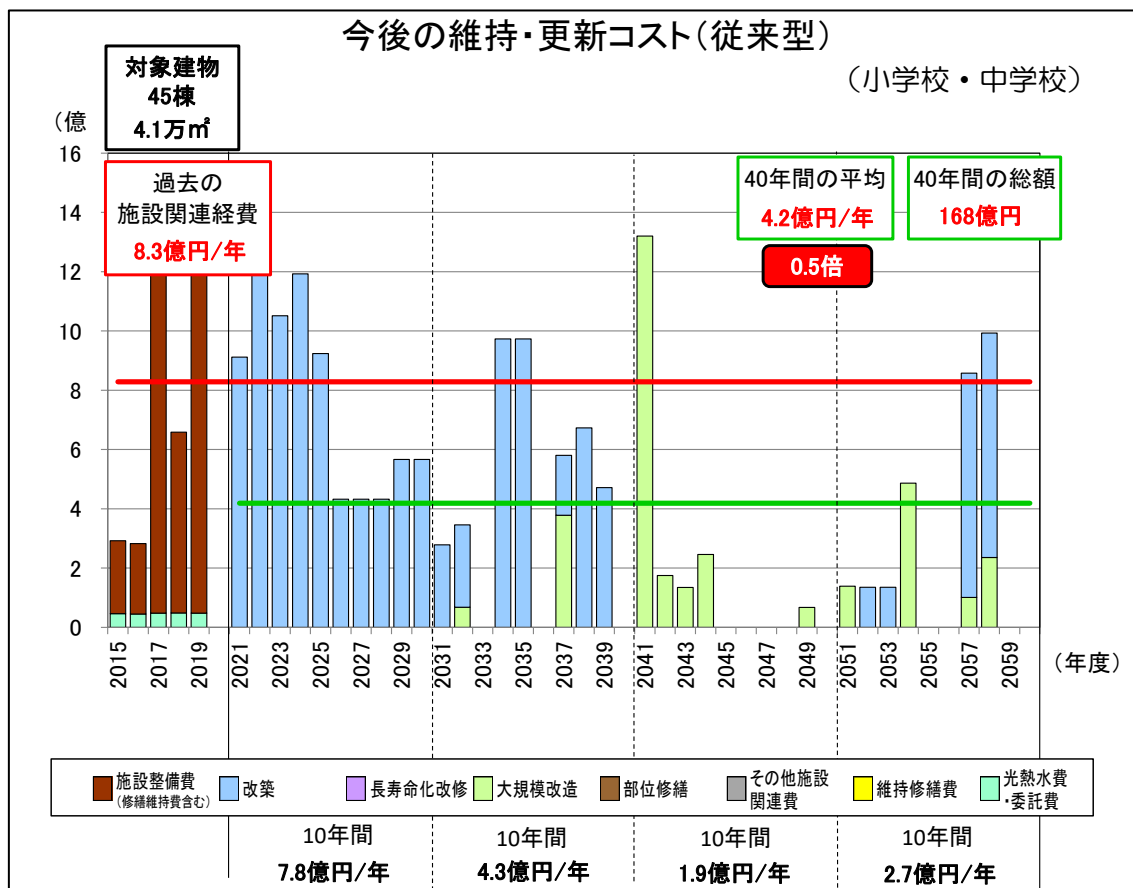
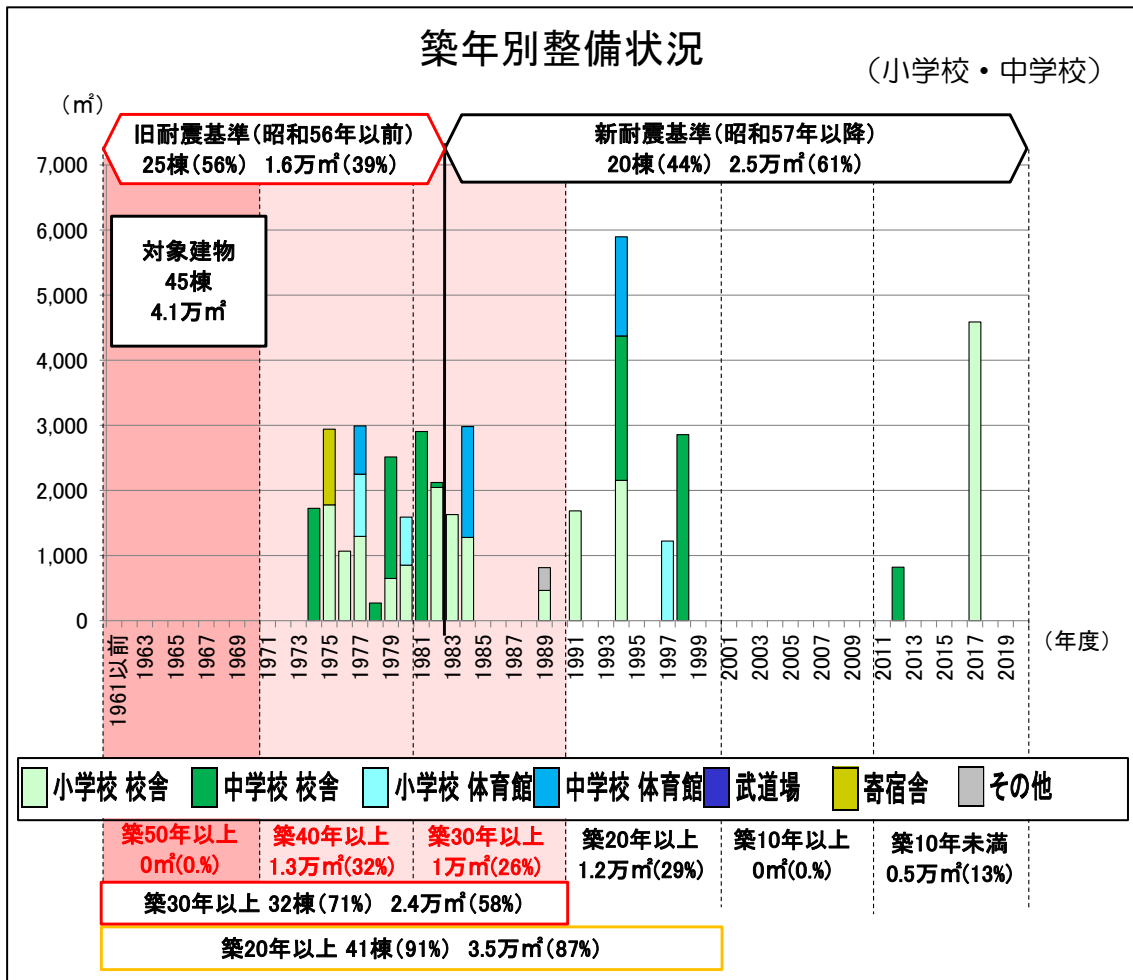
対象建物は14棟 総延床面積0.6万㎡となっています。

推計結果は、今後40年間で18億円、年平均で0.4億円となりました。

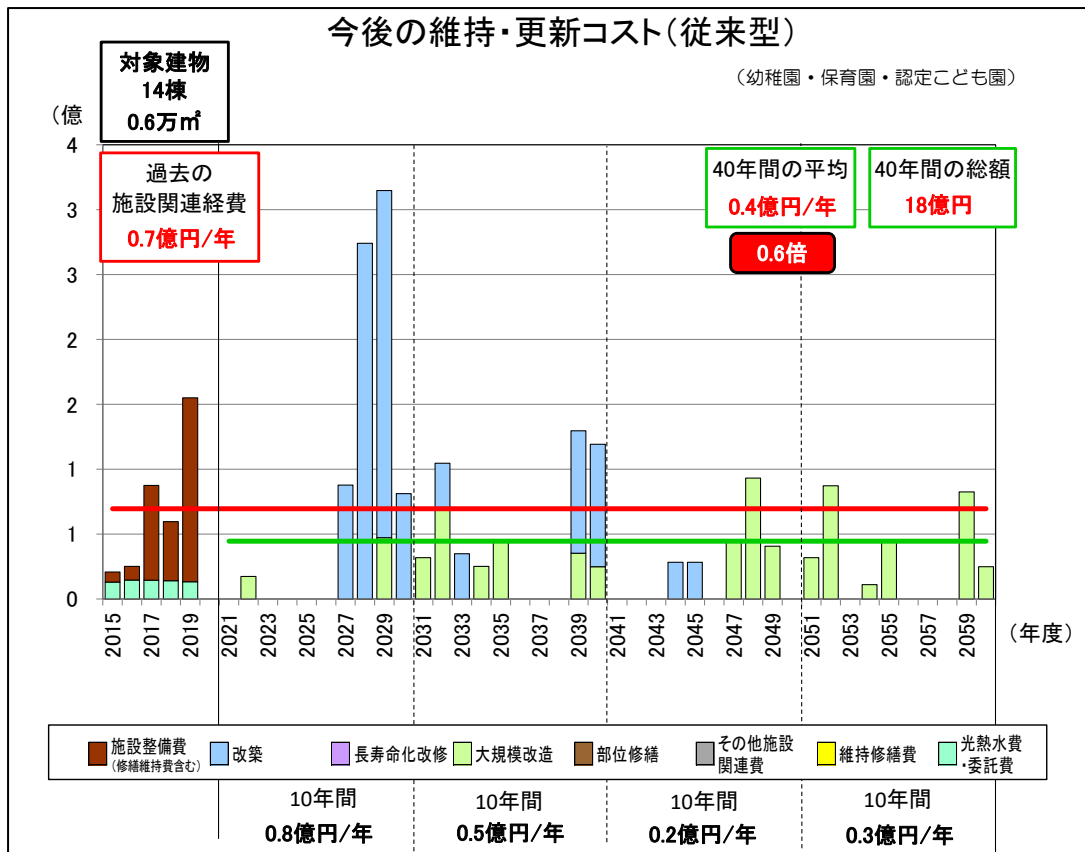
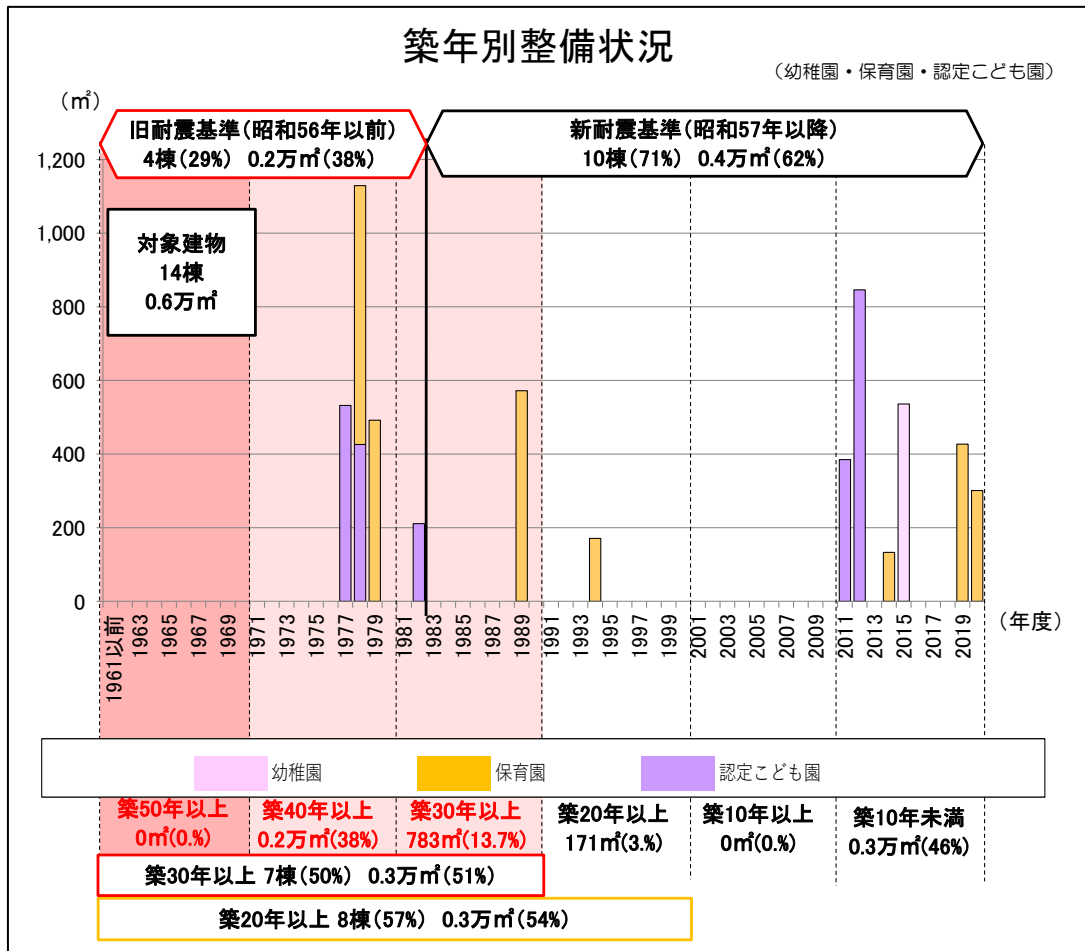
コスト試算条件（従来型）

| 改築                     |            | 大規模改造 |          |
|------------------------|------------|-------|----------|
| 更新周期                   | 50年周期      | 実施年数  | 20年周期    |
| 改築単価                   | 330,000円/㎡ | 単価    | 改築単価の25% |
| 工事期間                   | 2年         | 工事期間  | 1年       |
| 実施年数より古い建物の改修を10年以内に実施 |            |       |          |

<小学校・中学校>



<幼稚園・保育園・認定こども園>



## 4. 施設の老朽化状況の実態

### (1) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

構造躯体の健全性については、長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）の長寿命化の判定フローに沿って、長寿命化改修に適さない可能性のある建物を簡易に選別しました。また、構造躯体以外の劣化状況等については、長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）が示す劣化状況調査票を用いて、対象施設の評価をしました。

### (2) 今後の維持・更新コストの把握（長寿命化）

上記の、構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価をもとに、従来の改築中心ではなく、長寿命化を図った場合の維持・更新コストを算出しています。

従来型と比較して、コストの削減効果も見込めるため、今後、予防保全の考え方を取り入れた長寿命化を図っていくこととします。

#### <小学校・中学校>

推計結果は、今後40年間で153億円、年平均で4億円となり、従来型の場合より約15億円の削減が見込まれるという結果となりました。

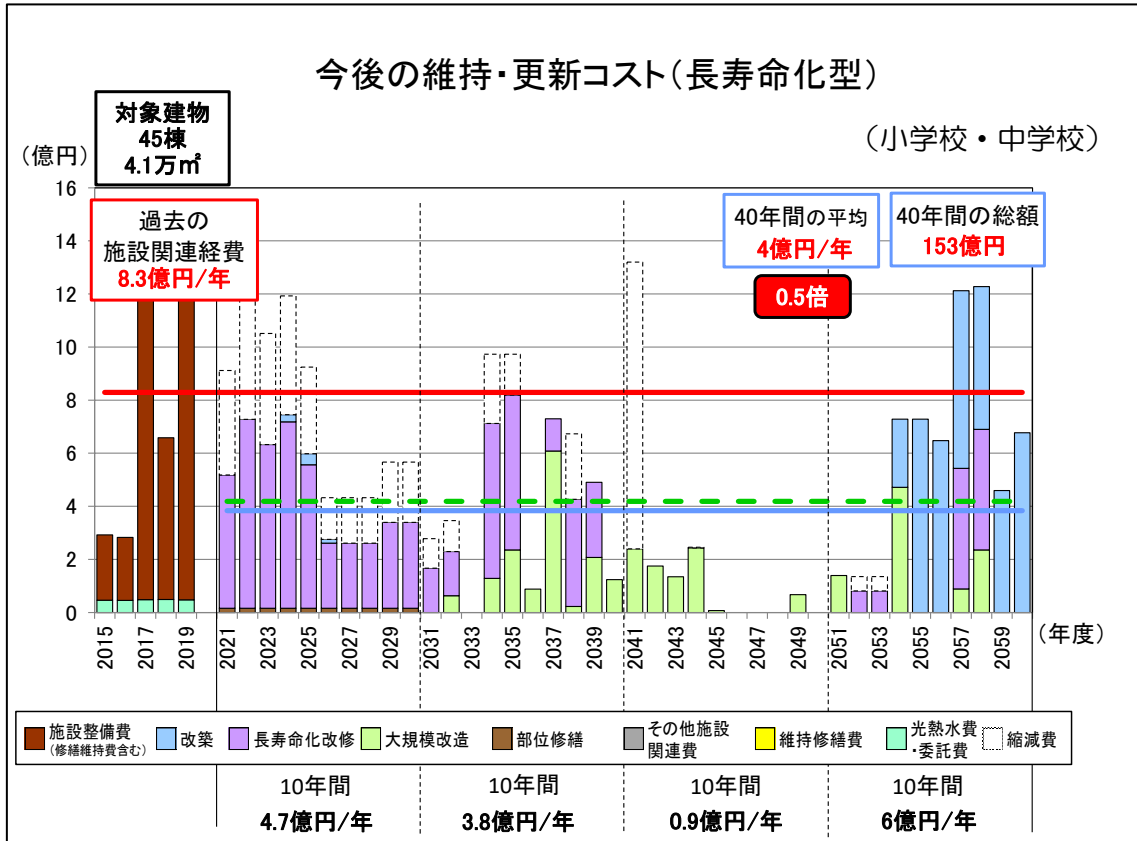
#### <幼稚園・保育園・認定こども園>

推計結果は、今後40年間で19億円、年平均で0.5億円となり、従来型の場合と大きく変わらない結果となりましたが、ライフサイクルコストとしては費用を抑えることができるため、小学校・中学校と同様、予防保全の考え方を取り入れた長寿命化を図っていくこととします。

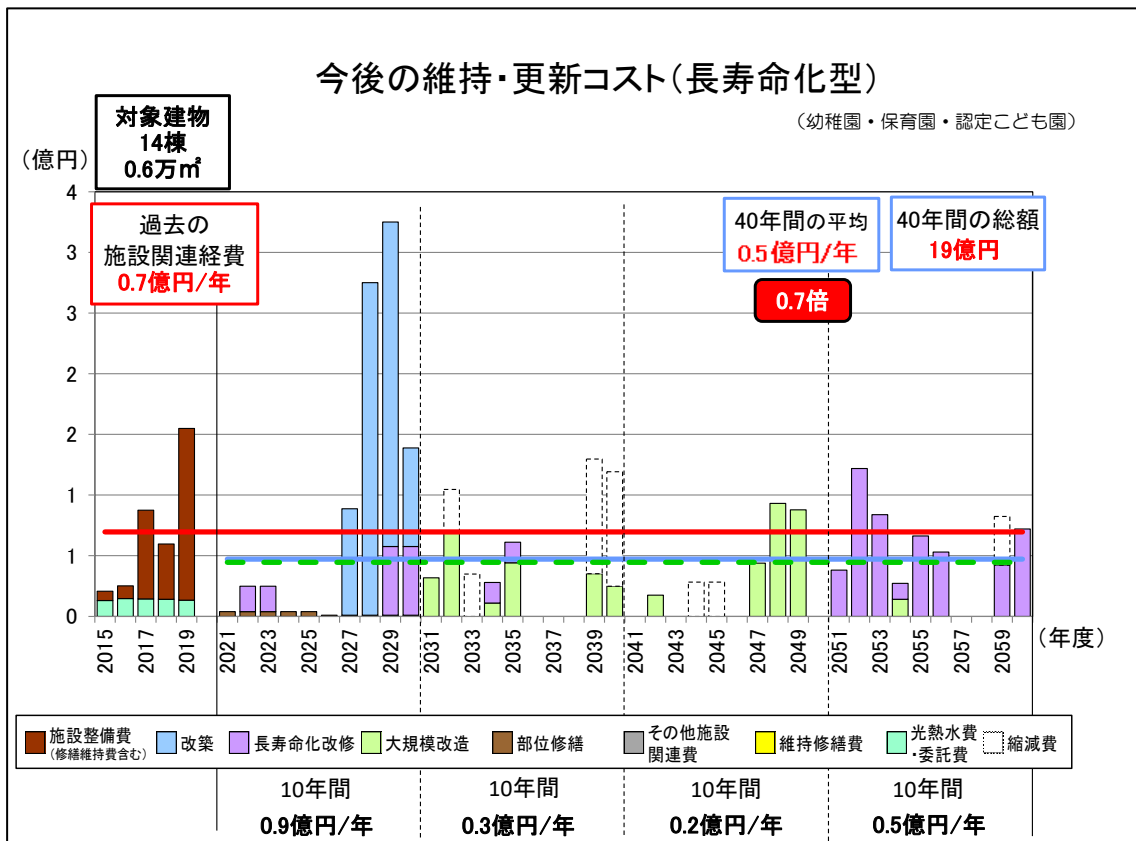
#### コスト試算条件（長寿命化型）

| 改築                     |  | 長寿命化改修                 |                | 大規模改造                        |                |
|------------------------|--|------------------------|----------------|------------------------------|----------------|
| 更新周期                   | 80年  | 改修周期                   | 40年            | 改修周期                         | 20年周期          |
| 改築単価                   | 330,000円<br>/㎡   | 単価                     | 改築単価の<br>60%/㎡ | 単価                           | 改築単価の<br>25%/㎡ |
| 工事期間                   | 1年   | 工事期間                   | 1年             | 工事期間                         | 1年             |
| 実施年数より古い建物の改築を10年以内に実施 |  | 実施年数より古い建物の改築を10年以内に実施 |                | 改築、長寿命化改修の前後10年間に重なる場合は実施しない |                |
| 部位修繕                   |  |                        |                |                              |                |
| D評価                    | 今後5年以内に部位修繕を実施   |                        |                |                              |                |
| C評価                    | 今後10年以内に部位修繕を実施<br>(改築・長寿命化改修・大規模改造を今後10年以内に実施する場合を除く) |                        |                |                              |                |
| A評価                    | 今後10年以内の長寿命化改修から部位相当額を差し引く                             |                        |                |                              |                |

<小学校・中学校>



<幼稚園・保育園・認定こども園>



## 5. 学校施設等整備の基本的な方針等

### (1) 学校施設等の長寿命化計画の基本方針

この町公共施設等総合管理計画における基本方針に沿って、以下の内容を基本方針とします。

#### 基本方針 1. 適切な維持管理

公共施設等の状況把握に努め、安全・安心に利用できるよう適切に維持管理を行う。

#### 基本方針 2. 公共施設等の維持管理費の縮減

今後、個別施設計画の策定や既存の計画には本計画の考え方を加味し、維持管理・修繕・更新は中長期的な視点に立ってトータルコストの縮減・平準化を図る。

### (2) 学校施設等の規模・配置計画等の方針

この町公共施設等総合管理計画における方針に沿って、以下の内容を学校施設等の規模・配置計画等の方針とします。

○将来の児童・生徒数の推移を的確に捉えたうえで、施設規模の適正化、余裕スペースの用途見直しによる転換や複合化・集約化の適正配置についても検討する。

○今後も利用される見込みのない、施設は用途廃止を検討する。また、今後も利用される見込みがなく、老朽化の進行が著しい施設は、取り壊しを検討する。

### (1) 長寿命化の方針及び目標使用年数、改修周期の設定

中長期的な維持管理にかかるトータルコストの削減、予算の平準化を実現するために以下に示すような建物を除き、長寿命化改修を実施します。

- ・鉄筋コンクリートの劣化が激しく、改築した方が安価となる建物
- ・コンクリート強度が著しく低い建物（13.5N/mm<sup>2</sup>以下）
- ・基礎の多くの部分で鉄筋が腐食している建物
- ・校舎の立地環境の安全性が欠如している建物
- ・施設の適正配置等地域の実情により改修せざるを得ない建物

今後新規に建設するものに関しては、以下を目標使用年数として設定するものとします。

| 目標使用年数 | 大規模改造1回目<br>(予防保全的な改修) | 長寿命化改修 | 大規模改造2回目<br>(予防保全的な改修) |
|--------|------------------------|--------|------------------------|
| 80年    | 20年                    | 40年    | 60年                    |

## 6. 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

### (1) 改修等の整備水準

改修の実施に当たっては、単に数十年前の建築時の状態に戻すのではなく、建物の耐久性を高めるとともに、省エネ化や多様な学習形態による活動が可能となる環境の提供等現代の社会的要請に応じるための改修を行うものとします。

今後30年間のうちに統廃合の可能性が検討される場合には、統廃合を見据えた改修内容を検討するものとします。

- ・安全の確保： 耐震性の確保、避難所としての機能確保
- ・快適性の確保： 勉学に集中でき、ストレスなく学校生活を送られる環境整備
- ・バリアフリー化： 要支援者に配慮した環境整備
- ・長期的な人口減少動向を踏まえた施設整備

### (2) 維持管理の項目・手法等

建築基準法に沿った点検又は自主点検を定期的 to 実施します。また、点検結果は一元的にデータ管理していくことを検討します。

## 7. 施設整備の実施計画

### (1) 改修等の優先順位付けと実施計画

改修等の優先順位の考え方としては、予防保全型の改修周期を基に、本計画で算出された健全度を考慮して、改修等の対策の優先順位を検討します。健全度が低い施設から優先的に対策を講じることとします。

また、健全度の点数に関わらず、劣化状況調査結果においてC、D評価の部位は、部位修繕が必要であるため、対策金額を算出して計画に反映しています。

10か年の個別施設の整備計画については、これまでの改修履歴等も加味して、計画を策定しています。トイレ洋式化や空調設備更新工事等の施設整備工事も計画的に実施していきます。財源については、国の補助金や地方債等を計画的に、適切かつ効果的に活用し、財政負担を軽減していきます。

### (2) 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果

長期的な長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果については、「今後の維持・更新コストの把握（長寿命化）」で示した記載内容及びグラフのとおりとなっています。長寿命化を図ることで、小学校・中学校については、従来型の場合より約15億円の削減が見込まれるという結果となっています。グラフの点線部分は削減効果を示しています。



## 8. 長寿命化計画の継続的運用方針

### (1) 情報基盤の整備と活用

本町では、公共施設マネジメントシステムを導入しています。今後は、光熱水費等の維持管理費や年度別の整備計画の内容等についてもシステムでの管理と更新を行っていくこととします。

### (2) 推進体制等の整備

施設管理担当者は、日常点検や定期点検を行い、老朽化箇所や危険箇所の早期発見を実現します。財政係等関係部署と連携を図り、予算の調整や施設統廃合の調整を行います。

### (3) フォローアップ

本計画は、いの町公共施設等総合管理計画の実行計画となり、学校施設等の改修や優先順位を設定するものです。上位計画の方針の変更や、社会情勢の変化、利用者ニーズに柔軟かつ迅速に対応するため、定期的に見直しを行うものとします。

---

## いの町学校施設等長寿命化計画

令和3年3月発行

いの町 教育委員会

高知県吾川郡いの町 1700-1

電話：088-893-1922